

「幼保小の架け橋プログラム」から、保育・教育の在り方を考える ～未来を生きる子どもを、今育むために～

参加者募集中！
申し込み期間
～1/16

R5「幼保小の架け橋プログラム」特別研修会 今回限りのスペシャル対談が実現！

大豆生田 啓友 氏

玉川大学
教育学部教授



大内 美智子 氏

横浜創英大学
こども教育学部教授

プログラム

- ① 小学校・幼稚園からの実践提案 15分×2実践
港北幼稚園 本名愛純 教諭
初音が丘小学校 相澤仁哉 主幹教諭
- ② 講師による対談

「幼保小の架け橋プログラム」(文部科学省)

- 全ての子どもに学びや生活の基盤を育むことを目指した全国的な取組
- 5歳児から6歳児の2年間を「架け橋期」とし、「生涯にわたる学びや生活の基盤をつくるために重要な時期」とした。
- 子どもに関わる大人が立場の違いを越え、自分事として連携・協働する。

- 日時
令和6年1月25日(木)15:00～16:45
関東学院大学テンネー記念ホール

- 方法
集合・オンライン
(録画配信は行いません)

- 申込方法
幼稚園・保育所・認定こども園関係者
→電子申請システムから
「研修・研究情報」のHPからリンク
※「横浜 幼保小」などで検索

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku-yoji/shitukoujou/renkei/20180315094820.html>

- 横浜市立学校関係者
→Leafから
研修コード「23youh6」
検索キーワード「幼保小 架け橋」で検索



- 申込締め切り 1月16日(火)
※当日の資料は、申し込みされた方に、後日、電子データで提供します。